

2018年2月23日

JR東日本秋田支社

秋田港クルーズ列車運行に伴い専用車両による運行を開始します

今年4月から運行する秋田港駅からの直通列車に専用車両を使用した運行を行います。

専用車両として運行する「秋田港クルーズ列車」のデザインと車両名称が決定しました。車両のデザインについては、「海」、「港」と「クルーズ船」をイメージしたデザインとしました（別紙1参照）。秋田駅へのアクセスの他、五能線エリアなど秋田支社管内の各エリアの輸送に使用します（別紙2参照）。

今後も、秋田県、秋田市と連携を図りながら実施内容を計画し、JR貨物、秋田臨海鉄道のご協力をいただきながら準備を進めます。

1 車両エクステリアイメージ



2 専用車両名称

あきたクルーズ号

3 運行開始日

2018年4月18日（木）から

4 車両形式

キハ48形

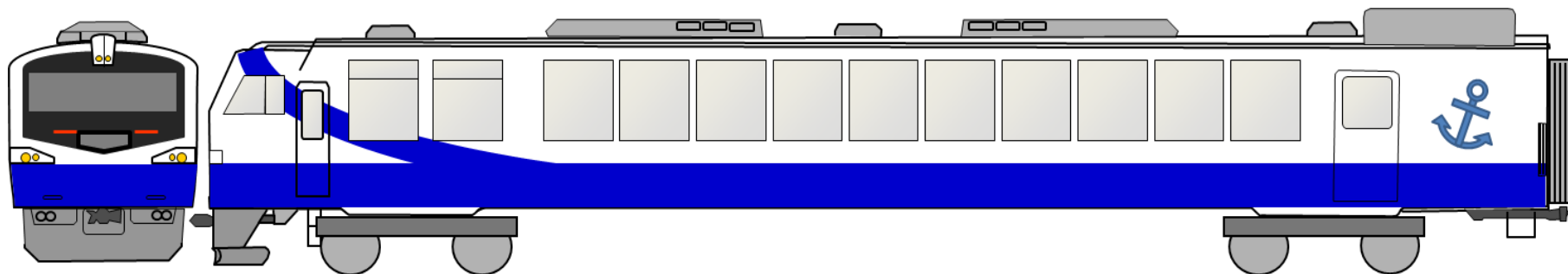
別紙1【車両エクステリアイメージ】

○デザインコンセプト

クルーズ船で秋田港にお越しになるお客さまが、秋田港から観光エリアに出発する専用車両として、「海」、「港」、「クルーズ船」をイメージし、車体エクステリアデザインを通じクルーズ列車の魅力表現しました。

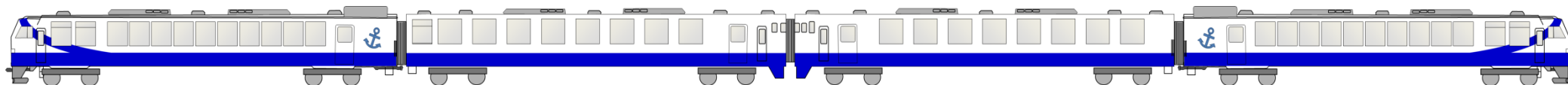
イメージとしては、「海」、「港」を青色の帯で表現し、先頭車両の曲線により、海に浮かぶ「クルーズ船」の船体を表現しています。

(1) 先頭車両のイメージ



※ロゴマークについてはイメージ。デザインは変更になる場合があります。

(2) 車両編成のイメージ



別紙2【秋田港クルーズ列車運行イメージ】

